



アルプの里

初代のロープウェーは昭和34年に37人乗りで、スキー場を^{かいきょう}開業する為につくられたものです。その頃からグリーンシーズンは^{けいかん}景観を楽しめる観光スポットでしたが、昭和55年には、高山植物園・アルプの里として、約5年の歳月のすえ完成したものです。現在のロープウェーは平成3年、166人乗り世界最大の大きさを誇っており、年間約13万人のお客様をお迎えしております。

裏) アルプの里は昭和52年に工事が始められましたが、その作業は想像を絶する程、大変なものでした。木を切り、池を作りという作業はもちろん、園芸種の植物と違い、なかなか根付かない高山植物の特性も含めての工事期間でした。因みに、高山植物の自生するロックガーデンの石は上越新幹線(昭和57年開通)の大清水トンネルを掘った時に出土した石を使っております。

裏) 世界最大級・「級」の意味

スイスに2階建てで、世界最大のロープウェーがオープンした為「級」が付いた。

しかし、日本の規定とは違い、スイスは面積に対する人員数に制限がない為、極端に言えば、何人乗ってもいいという訳。因みに、床面積は湯沢温泉ロープウェーの方が広いので、本当は「級」を付けなくてもいい気もしますが、そこは越後人、控えめで慎み深い!

パノラマステーション(山頂駅)から徒歩7分の所にございます、日本一のロックガーデンは2,500m級の自然を再現しており、年間で約1,000種もの高山植物が季節に合わせて自生しているのは、日本でもここだけにございます。幻の青いケシ・高山植物の女王コマクサ・^{みやおとみこ}宮尾登美子の小説「^{てんがい}天涯の花」で「お月さんの花」と形容されたキレンゲショウマなど、今までアルピニストしか味わえなかった感動が気軽に体験できる他、澄んだ空気・輝く緑、ここには日常味わえなかったときめきがあります。



裏) 高山植物は現在6名で管理しており、育てるのが大変難しく、専門家の指導のもと、水の与え方や、場所や土を変えたりして、オープンから20年以上経った最近ようやく、それぞれの草花の特徴が分かってきて、やっと根付いてきた。「お花畑にするなら1年で出来る」植栽係の方はおっしゃいます。



お花畑ではないアルプの里

「日陰に置いて頂戴！」「ガレバが好き！」「清流の音が聞きたいの！」高山植物のお姉様方は、とてもワガママ。その上、植栽係がいつも見ていてあげないと、鼻を曲げて「花なんて咲かせてあげないもん！」ご機嫌を伺うのがとても大変な高山植物。「種を蒔くだけのお花畑なら、1年で出来る」植栽係の方は、オープンから20年以上もワガママなお姉様方に付き合って、最近ようやく、それぞれの花の特性が分かってきて、やっと根付いてくれ

た、難しさの中に魅力があると言います。

そして、高い山々に咲く植物は、激しい風雨にさらされ、それでも自分の生命を守るために、小さな花が多いのです。だからこそ、時間をかけてじっくりと見学して頂きたいと願っております。さあパンフレット記載のお姉様方を、いくつ見つけることが出来るでしょうか・・・？

パノラマステーション(山頂駅)からの眺望

よく晴れた日には、湯沢の町中からは、なかなか見る事の出来ない「越後三山」「谷川岳」なども眺めることが出来る。

裏) 私がガイド一年生のときは、先輩から「越後三山は、はなこさん(八海山・中の岳・駒ヶ岳)と覚えなさい」と教えられました。

「八海山 1, 778m」(左手奥・ギザギザの山頂が特徴)

1, 200年の昔から白衣の行者で賑わう信仰のお山で、頂上付近に日の池・月の池・竜の池など8つの小さな湖や沼がある為、八つの海の山と呼ばれております。山麓には八海山神社があり、毎年火渡りが行われることで有名です。

裏) 八海山には、3ヶ所の登山道があり、その1合目にそれぞれ神社が奉られている。

火渡り・八海山神社(六日町)7月1日・八海山尊神社(大和町)10月20日

「中の岳 2, 085m」

越後三山の最高峰 丸みをおびた、なだらかな山です。

「駒ヶ岳 2, 003m」

全国に、駒ヶ岳と呼ばれる山がいくつもある為、越後駒ヶ岳と呼ばれています。

「巻機山 1, 962m」(正面奥)

新潟県と群馬県の県境にそびえるお山で、その名の通り山頂には織物の神様が奉られており、古くから盛んな機織りを仕事とする人々の信仰を集めてまいりました。また、動植物の宝庫といわれ、シャクヤク・ニッコウキスゲ・リンドウなどの高山植物も豊富なお山です。

「飯土山 1, 110m」(正面手前)

尖った山頂とゆるやかな裾野を持つこのお山は、上田富士とも呼ばれ、右手側は岩原スキー場となっております。

「谷川岳 1, 963m」

谷川岳の山頂は、北峰と南峰に分かれておりまして、ちょうど猫の耳の様にピンと並んでそびえている所から、谷川岳の二つ耳と呼ばれております。川端康成の小説「雪国」で描かれた、国境の長いトンネル（清水トンネル）や関越トンネル（関越道）はあの山の下を走っています。

「魚野川 全長69.5 km」(すぐ下に関越道と平行している流れ)

谷川岳の北の斜面に源を発し、上越国境の流れを集めて、新潟県の川口町で日本一の大河信濃川に注いでおります、全長69.5 kmの川でございます。古くから、河川交通の発達はいちじるしく、ここ魚沼地方と信濃川沿岸の地域を結ぶ船の航路として利用され三国街道と共に魚野川はこの地方の、発展の柱になってきました。現在でも流れ豊かな魚野川は魚沼地方をくまなく潤おし、米どころには欠くことのできない、大切な恵みの川となっております。

「国道17号」

国道17号沿いには、ガーラスキー場・神立高原スキー場・苗場スキー場など群馬県境まで、スキー場のオンパレードとなっており、冬のスキーシーズンともなりますと、スキーヤー・スノーボーダーのバスやマイカーで大変混雑いたします。(東京日本橋を起点に新潟市まで、総延長は約370km)

「関越自動車道」

東京練馬インターから新潟県長岡ジャンクションまで約246 km。

全線開通は昭和60年10月2日

「越後湯沢駅」

越後湯沢駅は上越北線として開通した、大正14年11月に開業したもので、その後、昭和6年9月に9,702mの清水トンネルが9年間の工事のすえ、当時日本一の長さで完成したことにより、上越線が全線開通しております。

昭和9年(6月3日)にはこの上越線を利用して、川端康成が始めて湯沢を訪れています。当時、上野～湯沢間はなんと5時間20分もかかりました。

昭和57年には上越新幹線(新潟・大宮間)が開通し、越後湯沢駅が今の様な駅舎になったのも、この頃でございます。

現在、一日の乗降客数5,700人、新幹線75本、在来線106本を合わせて181本もの発着があり、東京～湯沢間は一番早い新幹線で約1時間(1時間6分)という、夢のような速さで往来することができます。

「ガーラ湯沢駅」

この湯沢町には、「越後湯沢駅」と「ガーラ湯沢駅」、新幹線の停まる駅が二つございます。1つの町に2か所も新幹線が停まるので珍しがられております。その距離は、わずか1.8 km 240円で新幹線に乗車することができます。

ガーラとはイタリア語で、お祭りとか祭典などの意味がございます。

アルプの里発～トレッキング

アルプの里から3つのトレッキングコースをご紹介します。

●「パノラマコース」(5 km・約3時間)

専属トレッキングガイド付きでお楽しみ頂けるのは、このコースだけ！ガイドを付けることで、より安全で健康的にウォーキングをお楽しみ頂けるのはもちろん、山頂でサービスしております山の湧き水でおとしたコーヒーは、忘れられない味になること間違いなし！「姿勢矯正トレッキング」と題し、膝や腰に負担のかからない歩き方を伝授いたします。湯沢高原を基盤に、「お客様の行ってみたい色々な山のトレッキングにお出掛け頂ける為に」をモットーとしております。

●「トレッキングⅠ 大嶺コース」(11.3 km・約5時間30分)

標高994mのブナの原生林「栄太郎峠」を越え、町営の立ち寄り湯「街道の湯」がゴールとなっています。コースの随所には、ご案内板の設置がありますので、安心してトレッキングを、楽しめます。

●「ミニ・トレッキングコース」(1.2 km・約1時間)

ヒバリ、ホトトギスなどの野鳥がさえずり、昆虫採集など、お楽しみ頂けますので、夏休みのご家族連れには、大変人気があります。勾配がゆるやかで、高低差の少ないコースですので気軽ですし、ブナ林の中でトレッキング気分も十分にご満喫頂けるコースです。

乗務員さん・添乗員さんをお願い

～お客様にアルプの里をより楽しんで頂く為に～

●駐車場入り口から入ったら・・・

1階がチケット売り場・2階がロープウェー乗り場（トイレは地下1階）

●ロープウェーの出発時間は・・・

毎時00・20・40分です。（山麓駅・山頂駅共に）所要時間は約7分です。

●晴れた日は、山頂駅からの大パノラマをご覧頂くだけでも楽しめますが、高山植物園は山頂駅から、さらに奥へ進んだ所にあります。（山頂駅付近には、白樺、春はブルーサルビア、秋は町花のコスモスが咲きます。高山植物は咲いておりませんので、ご案内にはご注意を。）

高山植物園への行きかた

☆健脚な方・お天気の良い日

山頂駅～高山植物園入り口までは、徒歩10分。下り坂の為、散策しながら歩いて頂く事をお勧めします。

☆体のご不自由な方・時間のない方・雨の日

山頂駅～高山植物園入り口まで、**無料シャトルバス**をご利用ください。赤と緑色をしたアルプスの登山鉄道をイメージしたバスは、車椅子も対応できます。高山植物園入り口で下車後は**湿生園の木道**を約5分歩いて頂くと、高山植物園へ行くことができます。

☆遊びたい方

サマーボブスレー706（1回¥500）がお勧めです。

無料シャトルバス又は徒歩7分で山頂駅より更に上へと移動して頂きますと、サマーボブスレー乗り場があります。ボブスレーで山の上から706mを大滑走！大人にも人気があり、**ゴール地点が高山植物園入り口**となっています。

●高山植物園ご見学後は・・・

高山植物園入り口～山頂駅（ロープウェー乗り場）までは、徒歩15分又は無料シャトルバスが便利です。（高山植物園入り口バス出発は毎時00・20・40分）

●最低1時間30分の見学所要時間が必要です。

高い山々に咲く植物は、激しい風雨にさらされ、それでも自分の生命を守るために、小さな花が多いのです。だからこそ、時間をかけてじっくりと見学して頂きたいと願っております。さあパンフレット記載の花を、いくつ見つけることができるでしょうか・・・？